

令和4年11月11日(金) 発表 NUMAZU CITY PRESS RELEASE 沼津市 報道取材情報

~SPAC リーディング・カフェが図書館にやってくる~

市立図書館読みメン講座「俳優と読む『人形の家』」を開催します

要旨

沼津市立図書館では、絵本などの読み聞かせをする男性(=読みメン ※)のための講座を開催します。静岡県舞台芸術センター(SPAC)の俳優を講師に招き、実際の台本を使ったセリフの読み合わせを行うことで、感情豊かに読むコツを身につけます。

概要

- Ⅰ 実施日 令和4年 I2月4日(日)
- 2 時 間 13時30分~15時30分(開場13時00分)
- 3 場 所 沼津市立図書館 4階 第1·2講座室
- 4 テーマ 「俳優と読む『人形の家』~SPAC リーディング・カフェ~」
- 5 講 師 武石 守正 さん(俳優/静岡県舞台芸術センター所属)
- 6 内 容 ヘンリック・イプセンの戯曲『人形の家』の解説を聞きながら、講師と一緒に 台本のセリフの読み合わせを行います。
- 7 対 象 高校生以上
- 8 定 員 I5人(先着順)
- 9 申込方法 令和4年11月24日(木) 午前9時30分から 電話、メール、直接カウンターにて受付
- 10 そ の 他 ・「SPACリーディング・カフェ」は、SPAC (静岡県舞台芸術センター) 俳優 の解説を聞きながら、演劇の台本を片手に、参加者自身がセリフを声に 出し「読み合わせ」を行う企画です。
 - 「読みメン」講座ですが、女性の参加も大歓迎です。

お問い合わせ先

沼津市立図書館 沼津市三枚橋町9-1

電話:055-952-1234 メール:library@city.numazu.lg.jp



令和4年度沼津市立図書館読みメン講座



静岡県立の劇団、 SPAC-静岡県舞台芸術センターの俳優による 作品解説を聞きながら、 演劇の台本を声に出して読んでみる― 気軽にプチ演劇体験ができる人気企画です。

スパック、俳優と読む『人形の家』 ーディング・カフェ

12 月4日(日)13:30~15:30 (開場13:00)

沼津市立図書館4階 第1・2講座室

定員:15名(先着順) 対象:高校生以上 参加無料

『人形の家』

作:ヘンリック・ 訳:毛利三彌



愛情深い夫と三人の子どもに恵まれ、 ノラは幸せに暮らしていた。しかし、 ある日彼女の秘密が夫に知られたこと をきっかけに、ノラは「自分はかわい がられるだけの人形のようであった」

と気つき…。 1879年 デンマーク王立劇場での初演当 時、新たな時代の女性像を世に示した 作品として、フェミニズム運動の勃興 とともに語られることも多いイプセン の代表作です。



ナビゲーター



2003年よりSPAC-静岡県舞台芸術センターに所属。 主な出演作に『ハムレット』『ペール・ギュント』 『グリム童話~少女と悪魔と風車小屋~』『アンティゴネ』 (演出:宮城聰)、『ROMEO&JULIETS』(演出:金森穣)、 『変身』(演出:小野寺修二)、『ロミオとジュリエット』 (演出:オマール・ポラス)等がある。

申込方法

11月24日(木) 9:30~



沼津市立図書館 電話 055-952-1234

- ・メール library@city.numazu.lg.jp
- ・図書館カウンダーにで受付

〈雷子メール申込受付〉

- ・参加者氏名(ふりがな)
- ・電話番号 ※件名に「読みメン講座申込」 とご記入ください。







